

# LOOPHOLE

## Yasuhide Azuma



Title: LOOPHOLE

Author: 東泰秀

Editorial : 山村光春

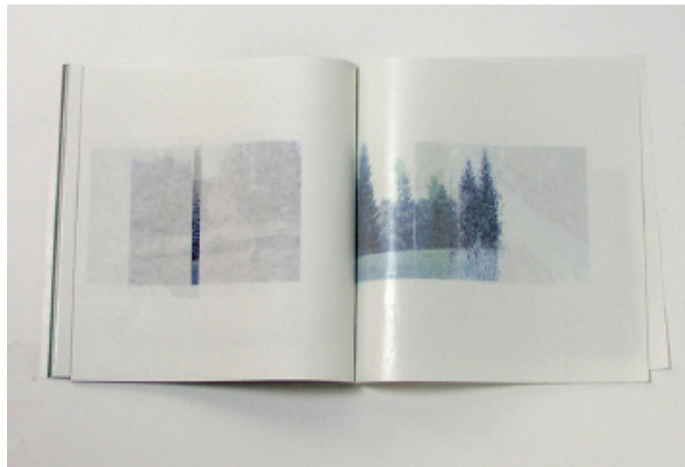
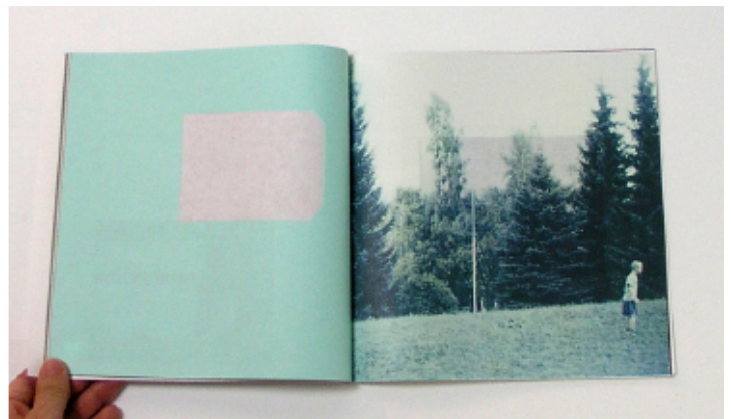
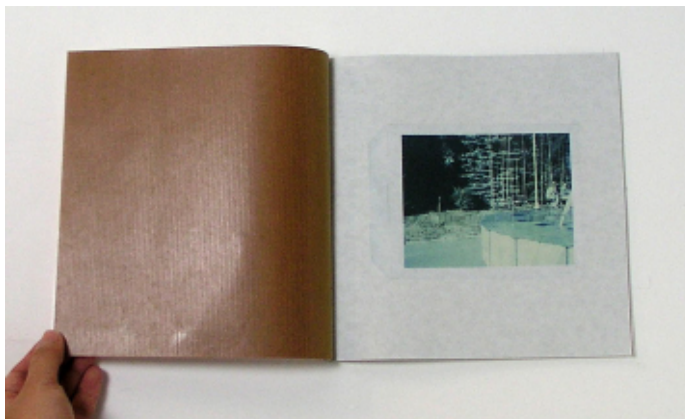
Art Direction : 山西裕子 (miranda)

Price: 2,300yen

Publish: BOOKLUCK PUBLISHING room

ソフトカバー 20.4x20.4cm

60ページ カラー



時代に放り投げられ、取り残され、忘れ去られていくもの。

それをことさら悲しむでも、嘆くでもなく、

真摯なまなざしでただ遠くから見つめ、受け入れること。

イギリス遊学中に写真を学び、現在、東京と大阪を行き来しながら雑誌、書籍、広告などで活躍する京都生まれのフォトグラファー・東泰秀。

氏が、編集者・山村光春の主宰するリトルプレスレーベル「BOOKLUCK publishing room」よりリリースするのは、「りんごの木の村で」（チャルカ著、ヴィレッジブックス刊）の取材で2006年にチェコの村を訪れた際に撮り下ろした作品の中から、個人的に思い出のあるものを再編集した、スピノフ的写真集。これが東氏にとって初の著書でもある。

現在は製造中止となってしまったポラロイド社の4×5カラーポラロイド。青みがかった静かで冷ややかであたたかな写真が印刷されているのは「アジガミ」と呼ばれる、ざらりとしたローテクな質感のある紙や封筒など。めくるごとにさまざまな仕掛けが随所に広がる、8ミリ短篇映画のような世界。その裏には、心をえぐる何かが隠されている。